



学校だより

令和4年1月号

村上市立朝日みどり小学校

村上市中原2726

電話 72-6665

FAX 72-6958

★朝日みどり小学校のホームページ★ <http://midori-e.murakami.ed.jp> (随時更新中)

「緊急事態を教訓に、強い気持ちで 3つの“感染症”予防対策に取り組もう！」

校長 見原 恵

「朝日みどり小学校で新型コロナウイルス感染症患者が確認されたため、明日1月21日(金)から23日(日)を臨時休業とさせていただきます。」というドキッとする『安心・安全メール』で始まった朝日みどり小学校に押し寄せてきた新型コロナウイルス感染拡大の現実。保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様にも、大変ご心配をお掛けしております。

27日(木)より学校再開となり、3・4年生は元気に登校してきていますが、1・2・5・6年生は、30日(日)までの期間、学年閉鎖となっております。登校してきている子どもにも、自宅で療養、待機している子どもにも、職員一丸となって「安心・安全な学校づくり」「不安や心配を取り除く心の絆づくり」を進めております。どうか、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

日本赤十字社石川県支部のホームページには、『新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう』というYouTube動画(下記QRコード)がアップされています。そこには、このウイルスが怖いのは、「3つの“感染症”」という顔があるからだと書かれています。では、その3つとは、何でしょう。

第1の感染症は「**病気そのもの**」…感染者との接触でうつる。

第2の感染症は「**不安と恐れ**」…このウイルスは見えない。分からないことが多いため、私たちは、強い不安や恐れを感じ、振り回されてしまう。そして、私たちの心の中で膨らみ、「気づく力・聴く力・自分を支える力」を弱め、瞬間に人から人へ伝染していく。

第3の感染症は「**嫌悪・偏見・差別**」…不安や恐れは、ウイルス感染にかかわる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別したりするなど、人と人との信頼関係や社会のつながりをこわしていく。

そして、この「3つの“感染症”」は、負のスパイラルで繋がっていて、「病気」が「不安」を呼び、「不安」が「差別」を生み、「差別」が、さらなる「病気」の拡散に繋がるということです。そこで、朝日みどり小学校では、この緊急事態体験を忘れないように、下記の対策に全力で取り組んでいきます。

第1の感染症対策は「マスクの正しい着用」「手洗い」「換気」「手指消毒」「校舎内消毒」「体調が悪いときは登校しない」

第2の感染症対策は「不安や心配は、誰かに話す」「安心できる相手の近くにいる」「悪い情報ばかり聞かない」

第3の感染症対策は「『誰がなったの?』と聞かない」「『大丈夫?』『早くよくなってね』『待っているよ』と温かい言葉をかける」

日本赤十字社
石川県支部のホ
ームページより

